

第 5 章

資 料 編

資料①

- 1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果の概要
- 2 在宅介護実態調査結果の概要
- 3 介護サービス事業者の方へのアンケート調査結果の概要

資料②

- 老人福祉計画・第9期介護保険事業計画策定経過（後 日）
- 七尾市健康福祉審議会委員名簿（後 日）
- 七尾市健康福祉審議会高齢者福祉分科会委員名簿（後 日）

資 料 ①

- 1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果の概要
- 2 在宅介護実態調査結果の概要
- 3 介護サービス事業者の方へのアンケート調査結果の概要

1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果の概要

1 調査の概要

(1)目的

本調査は、要介護状態になる前の高齢者の日常生活の状況や生活上の課題やリスク等について把握し、日常生活圏域ごとに地域の抱える課題の特定に資することなどを目的に実施

(2)内容

○調査対象者

令和4年12月1日現在、65歳以上で要介護1～5の認定を受けていない被保険者（約16,000人）から5,000名を無作為抽出
※総合事業対象者、要支援1、要支援2は、全数実施

(3)調査期間

令和5年1月18日（水）～2月24日（金）

(4)調査方法

厚生労働省から示された「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き」に基づき、郵送による配布・返送方式による回収

(5)調査の評価分析方法

調査結果については、（一社）日本老年学的評価研究機構に業務委託し、地域診断の指標による評価分析により、日常生活圏域ごとの地域の特徴や課題について把握

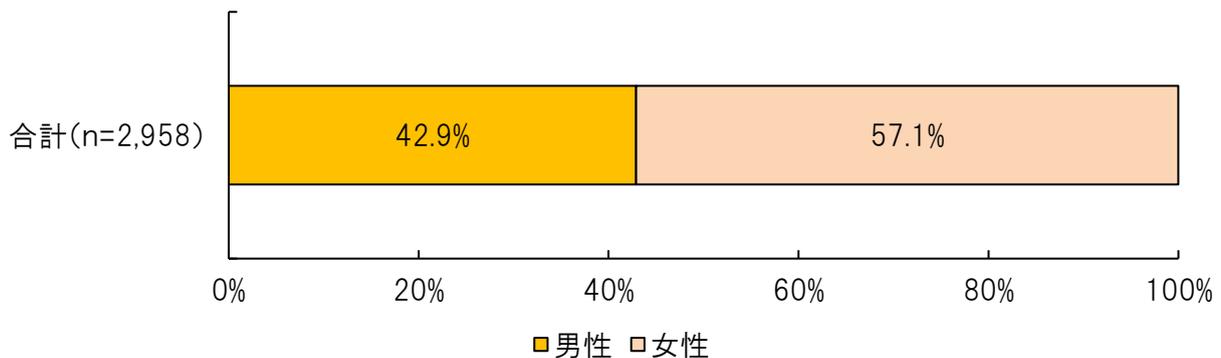
(6)調査件数

2,958名（回収率59.2%）

①性別

	対象者	回答者	回収率
男性	2,162	1,268	58.6%
女性	2,838	1,690	59.5%
総計	5,000	2,958	59.2%

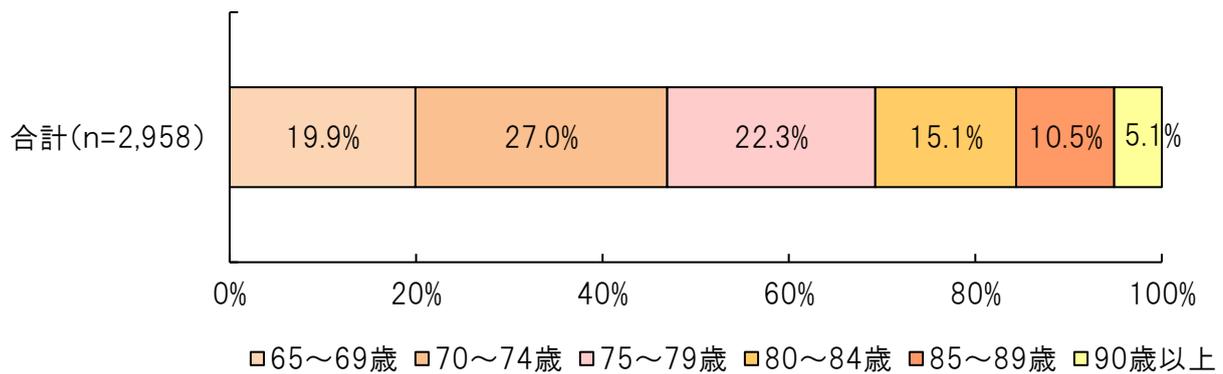
	回答率
男性	42.9%
女性	57.1%
総計	100%



②年代別

	対象者	回答者	回収率
65～69歳	1,074	588	55%
70～74歳	1,370	800	58%
75～79歳	1,021	661	65%
80～84歳	770	447	58%
85～89歳	502	311	62%
90歳以上	263	151	57%
総計	5,000	2,958	59.2%

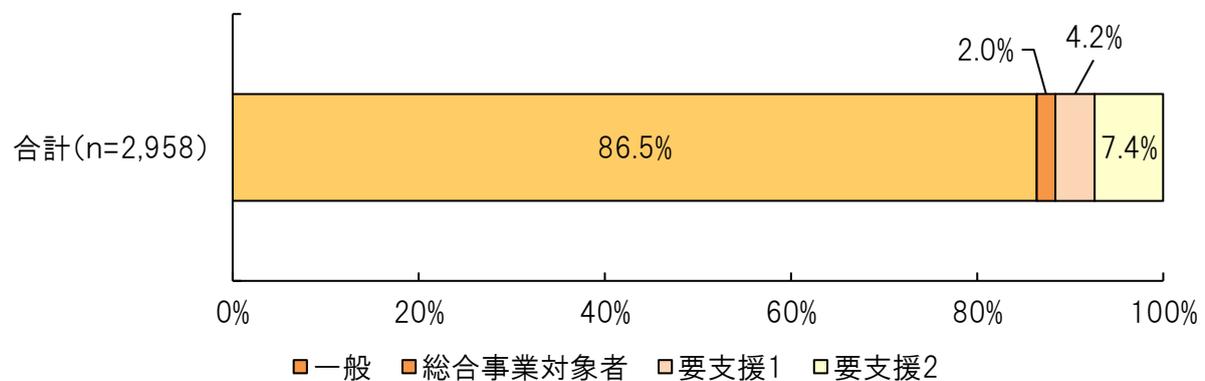
	回答率
65～69歳	19.9%
70～74歳	27.0%
75～79歳	22.3%
80～84歳	15.1%
85～89歳	10.5%
90歳以上	5.1%
総計	100%



③介護区分別

	対象者	回答者	回収率
一般	4,329	2,558	59%
総合事業対象者	89	58	65%
要支援1	216	123	57%
要支援2	366	219	60%
総計	5,000	2,958	59.2%

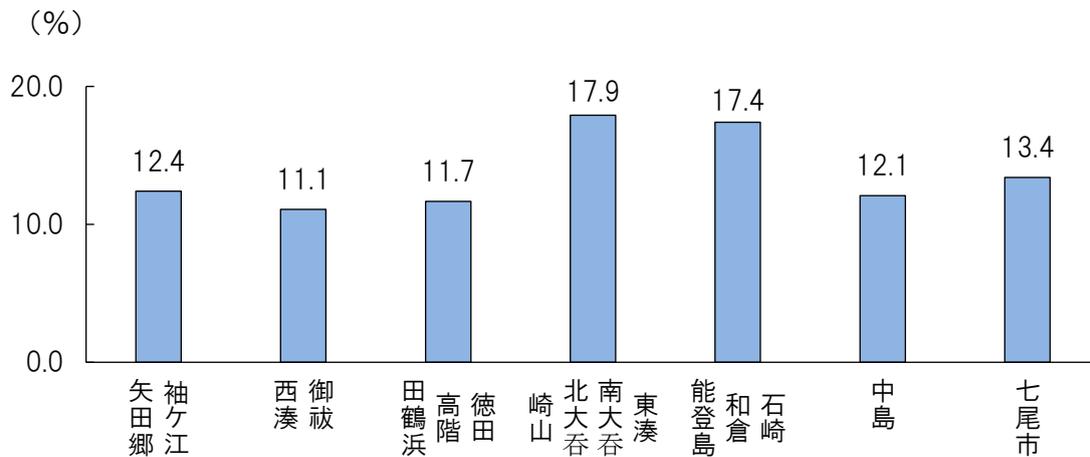
	回答率
一般	86.5%
総合事業対象者	2.0%
要支援1	4.2%
要支援2	7.4%
総計	100%



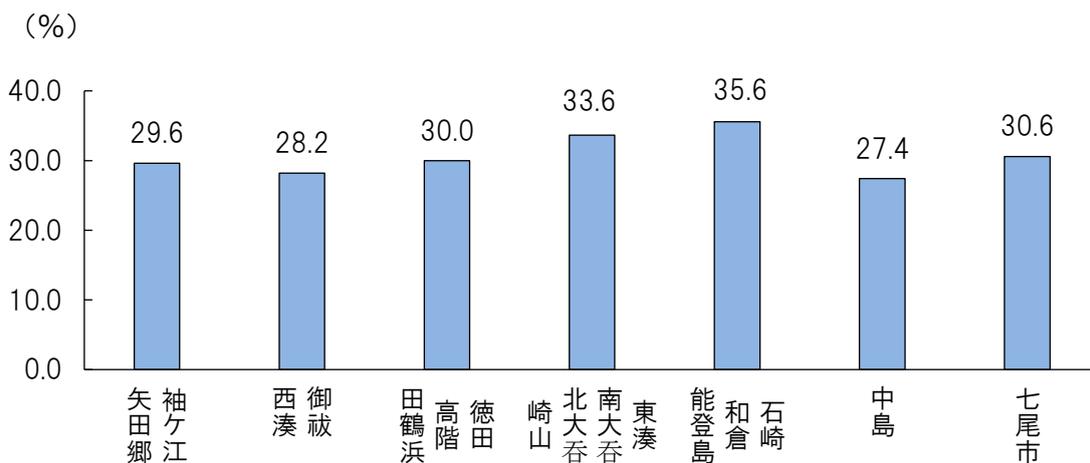
2 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果の状況

圏域別に結果の状況を比較しました。圏域により抱える課題が異なることが分かります。

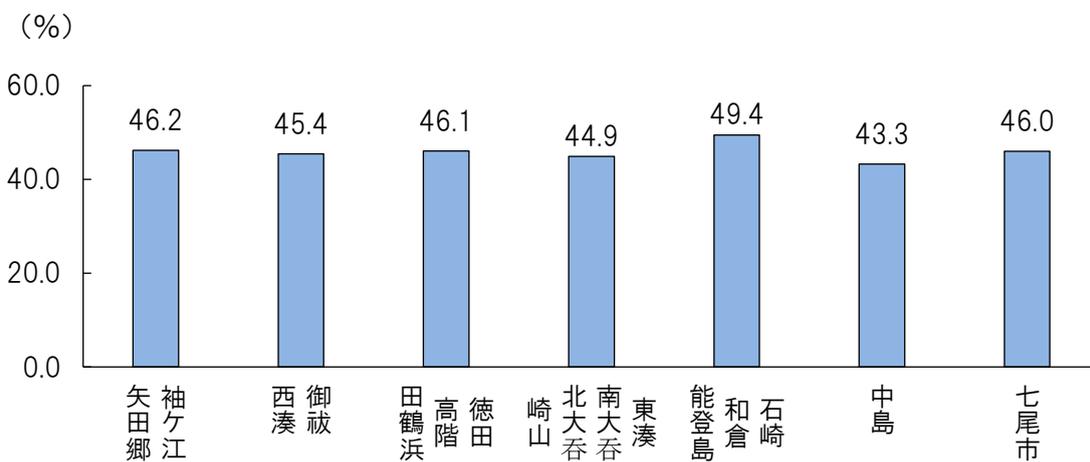
① 運動機能低下者割合



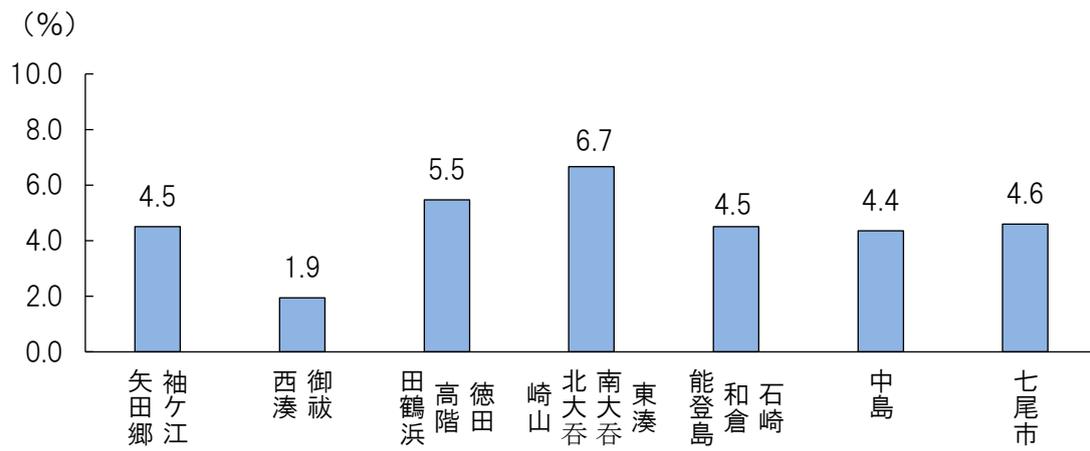
② 1年間の転倒あり割合



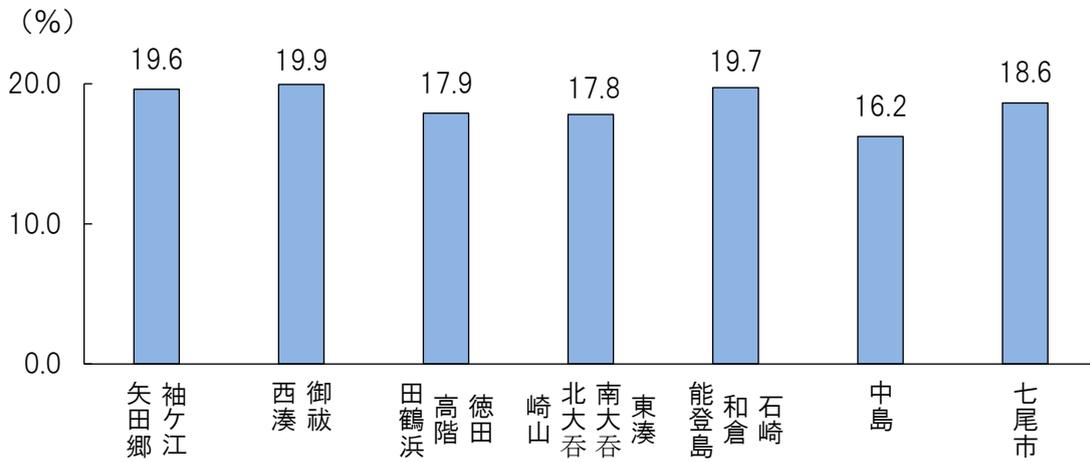
③ 物忘れが多い者の割合



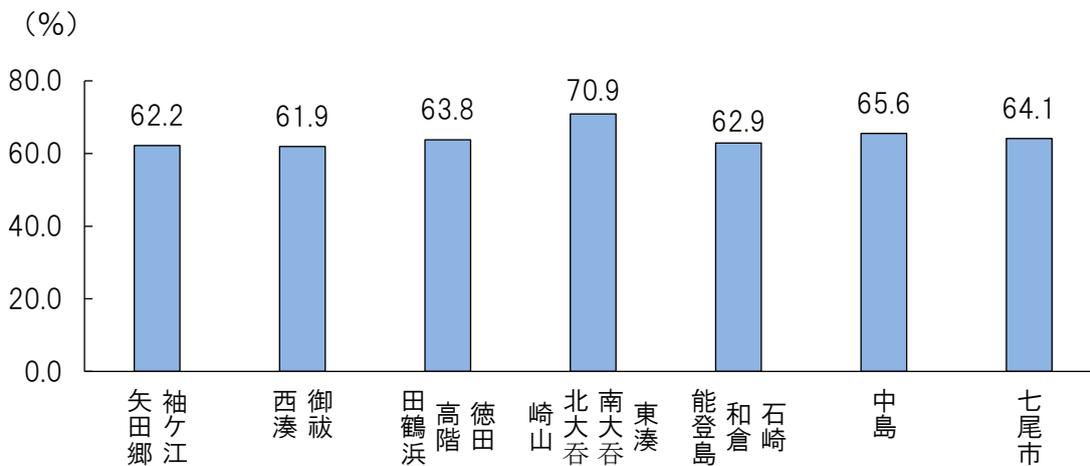
④ 閉じこもり者割合



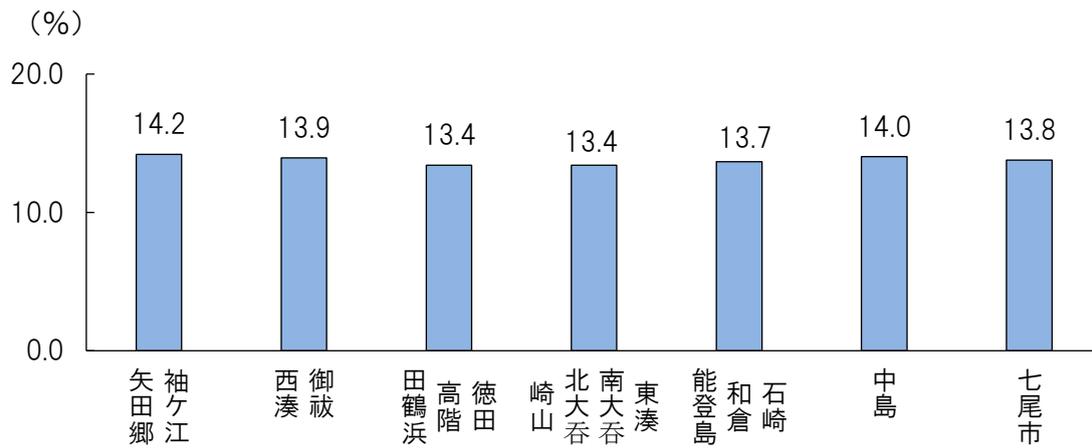
⑤ うつ割合



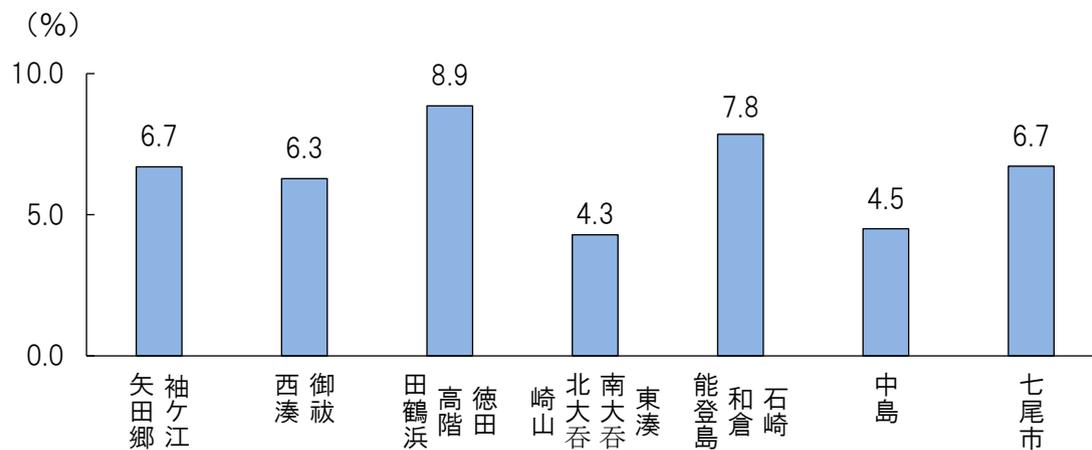
⑥ 残歯数19本以下の者の割合



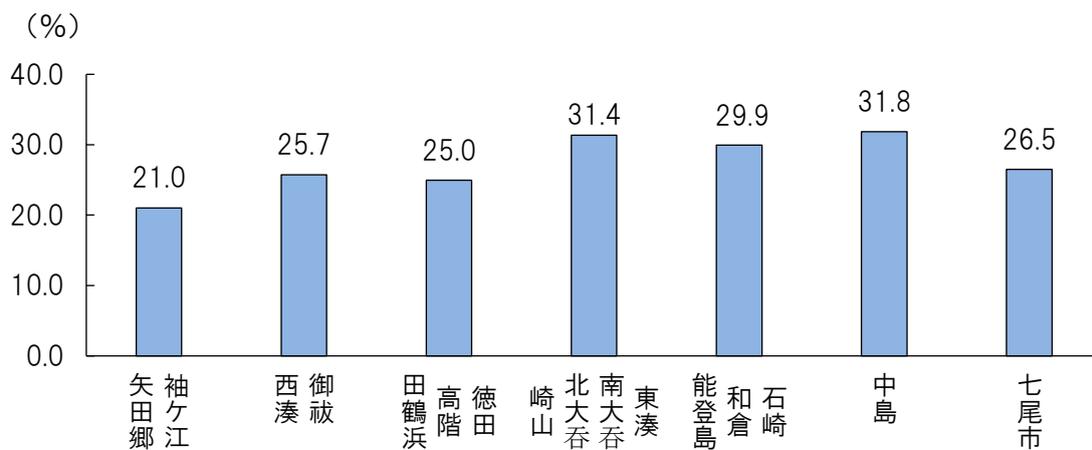
⑦ 要介護リスク点数の平均点



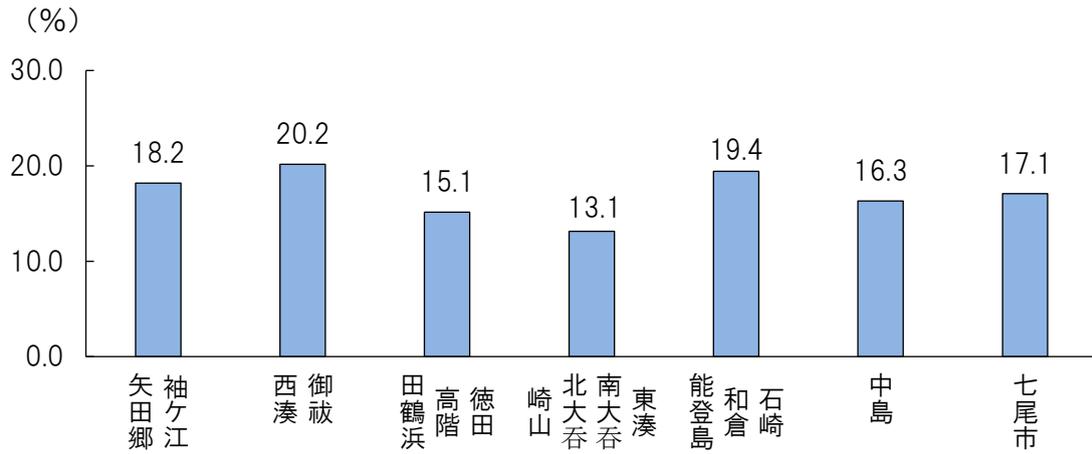
⑧ BMIが18.5未満の者の割合



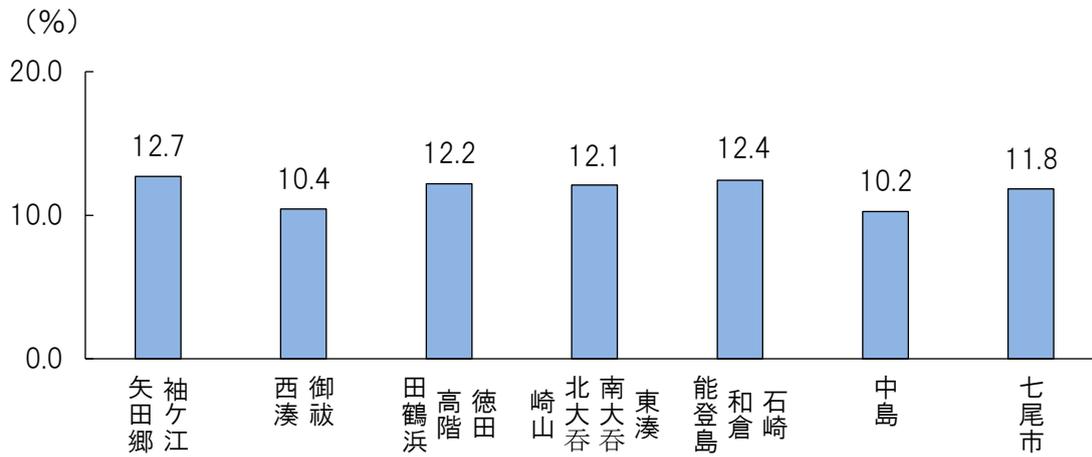
⑨ 肥満(BMI25以上)者割合



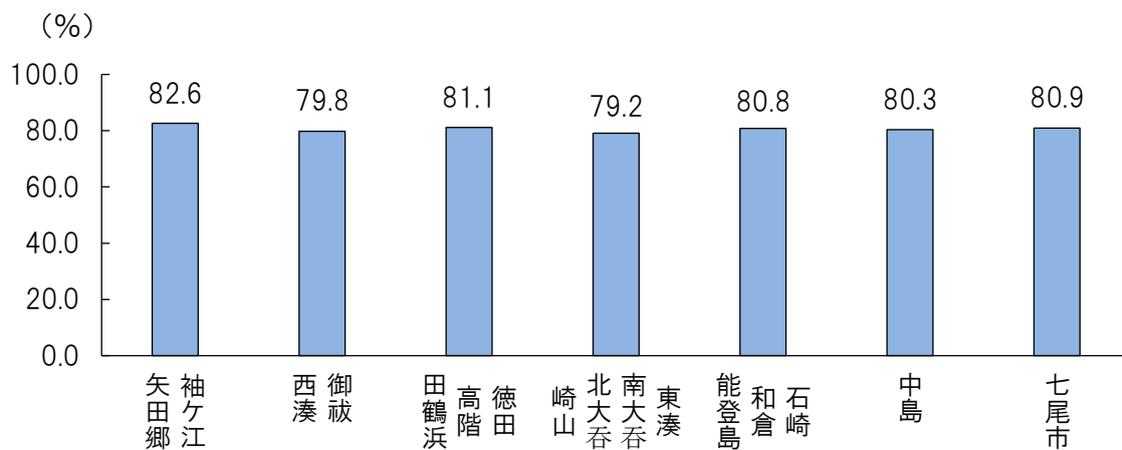
⑩ 独居者割合



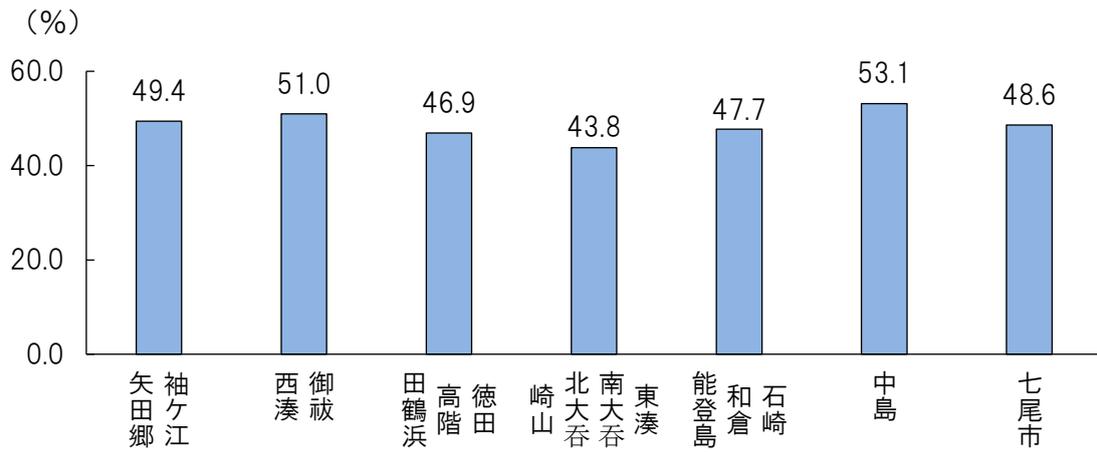
⑪ IADL(自立度)低下者割合



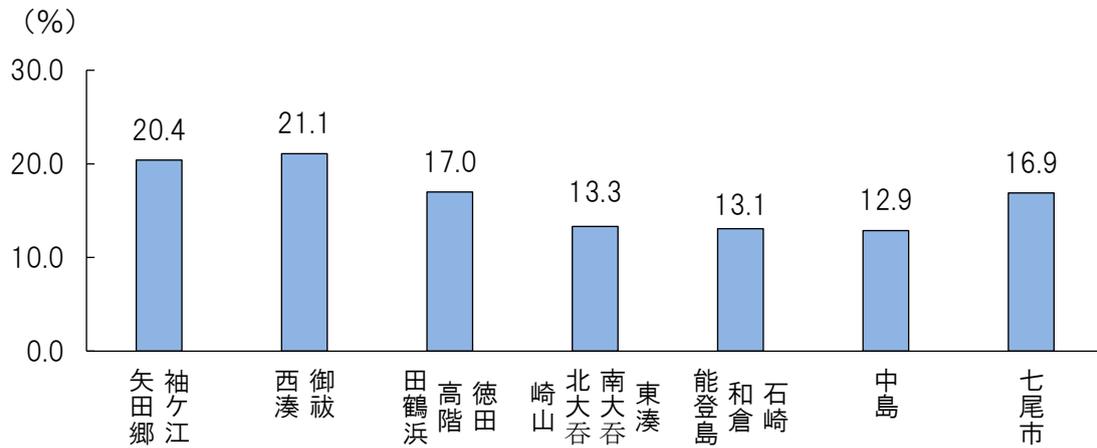
⑫ 主観的健康観が良い者の割合



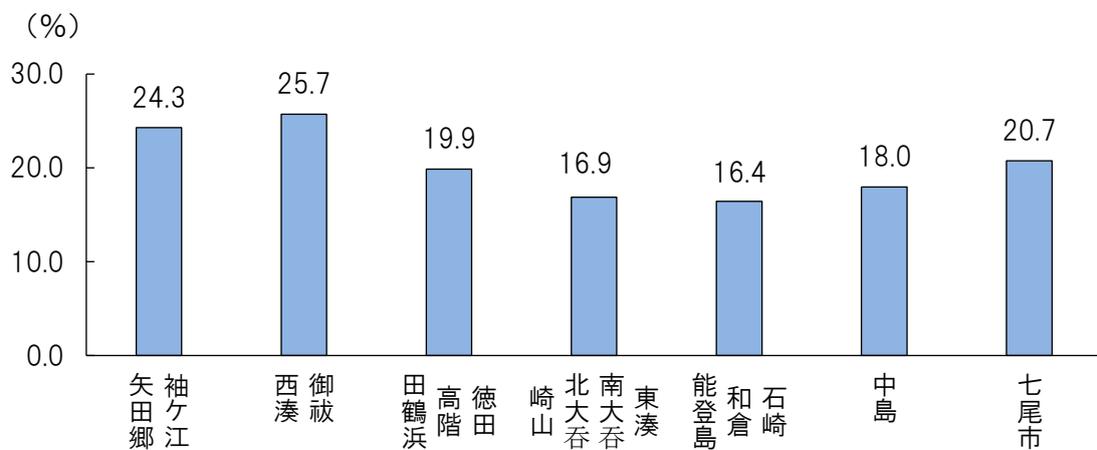
⑬ 幸福感がある者の割合



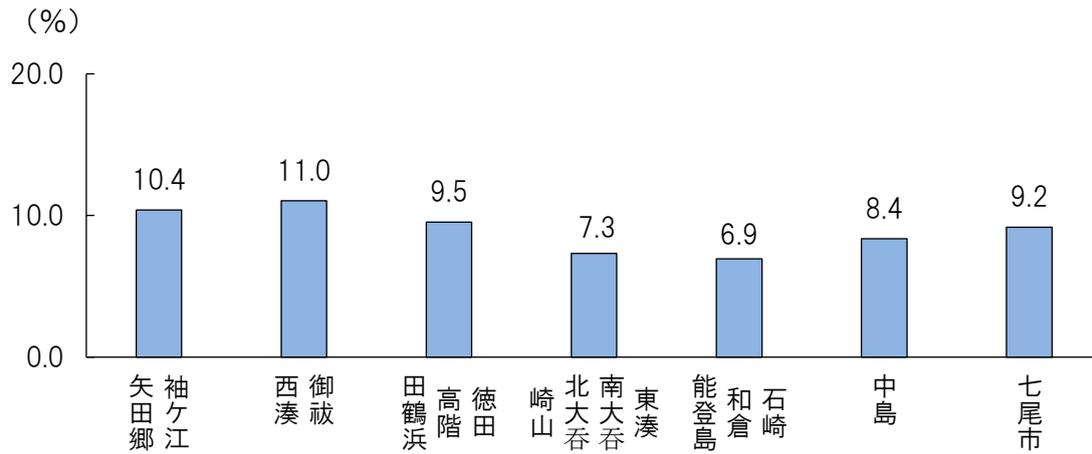
⑭ スポーツの会参加者(月1回以上)割合



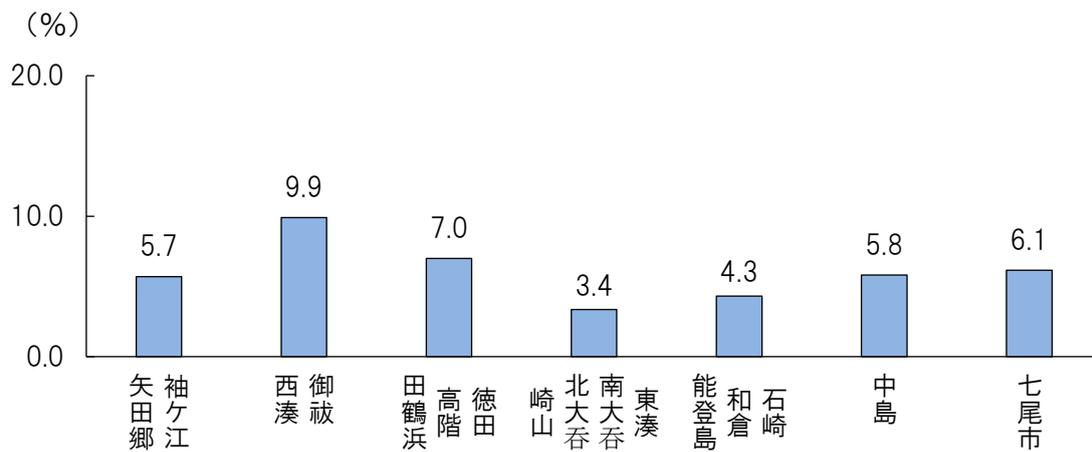
⑮ 趣味の会参加者(月1回以上)割合



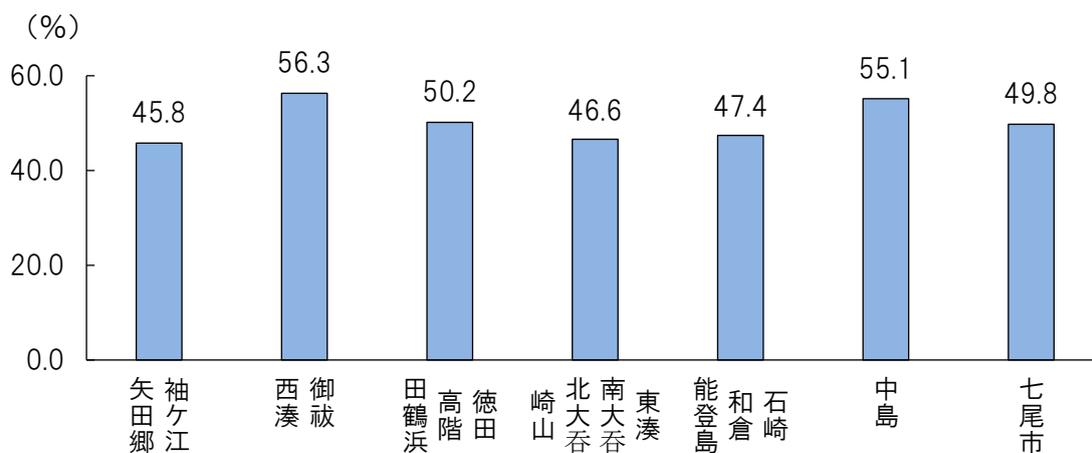
⑯ ボランティア参加者(月1回以上)割合



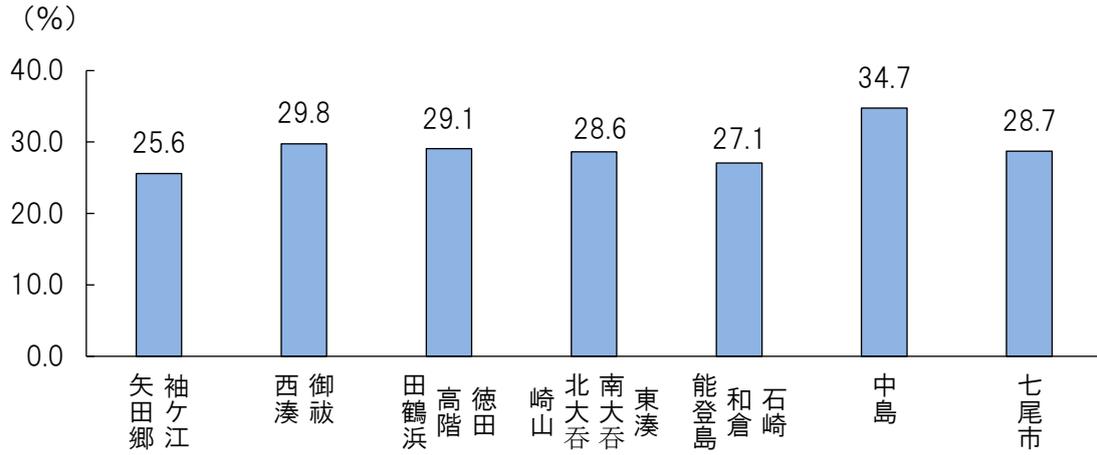
⑰ 学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合



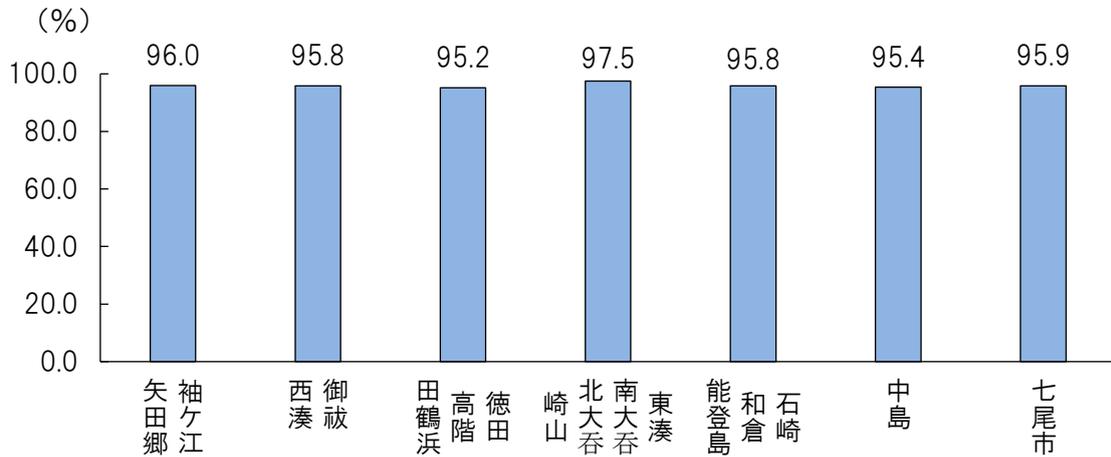
⑱ グループ活動へ参加意向がある者の割合



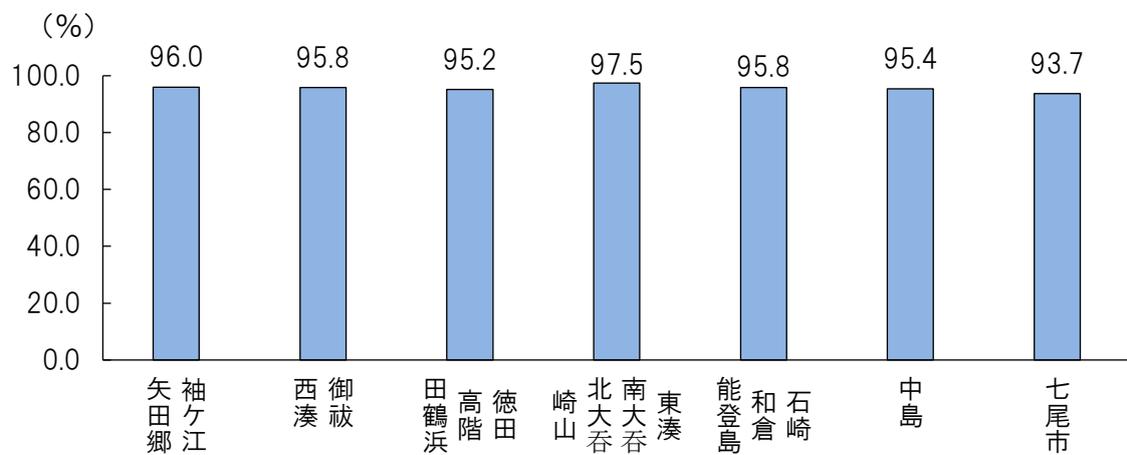
⑱ グループ活動(企画・運営)へ参加意向がある者の割合



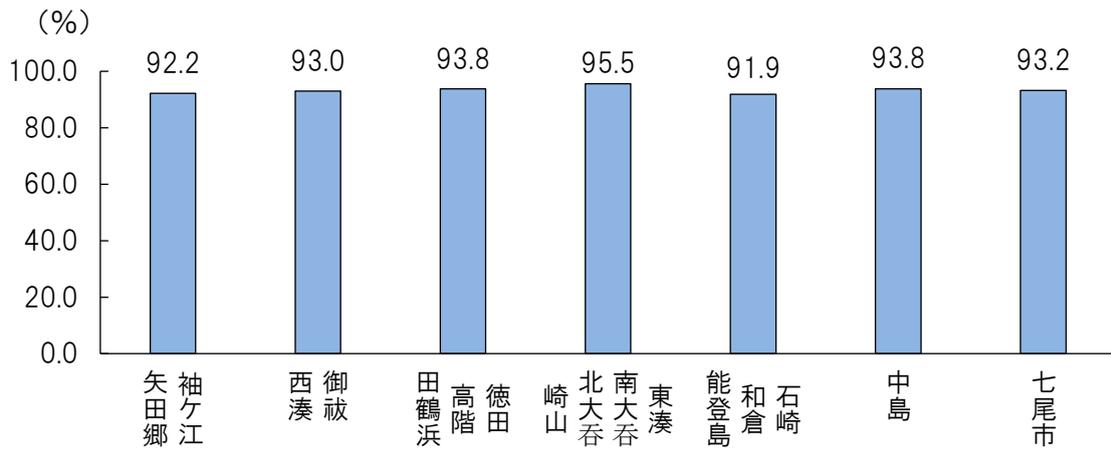
⑳ 情緒的(心配事や愚痴)サポート受領者割合



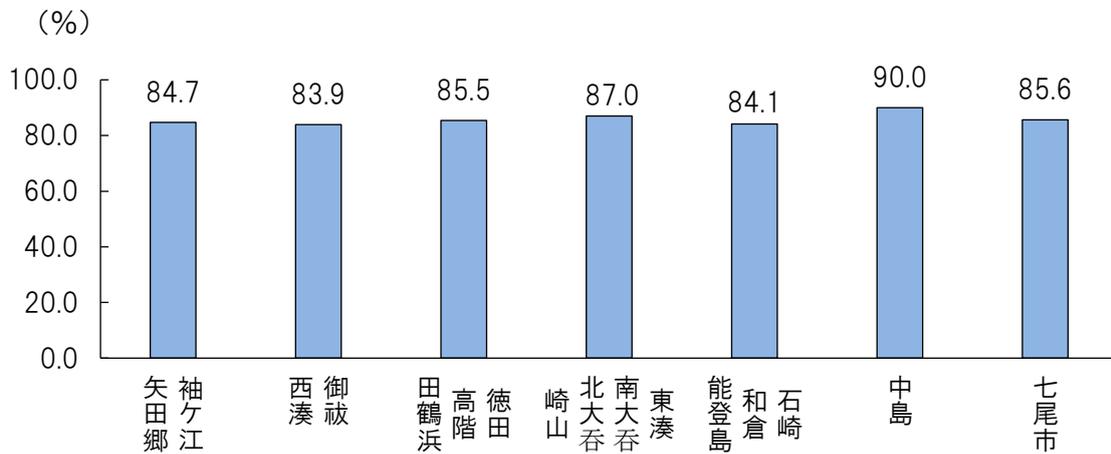
㉑ 情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合



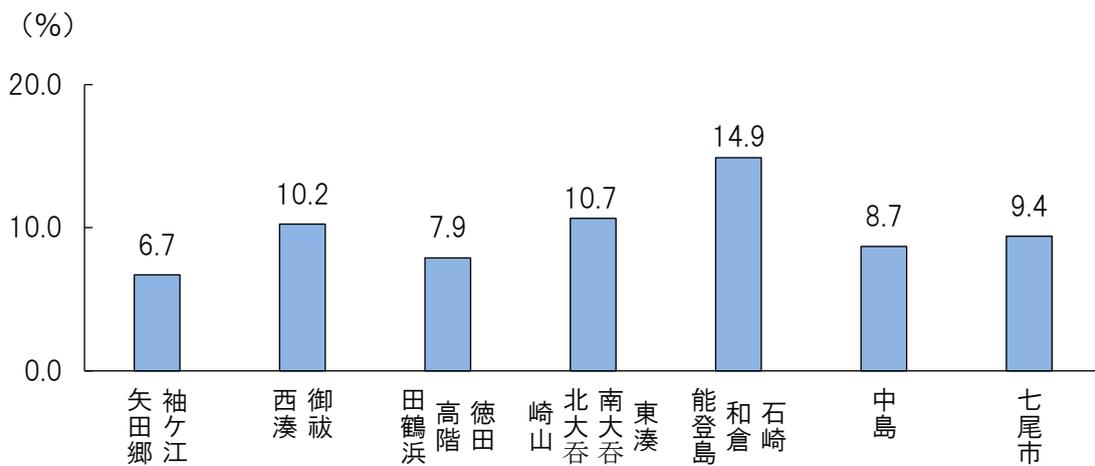
② 手段的(看病や世話)サポート受領者割合



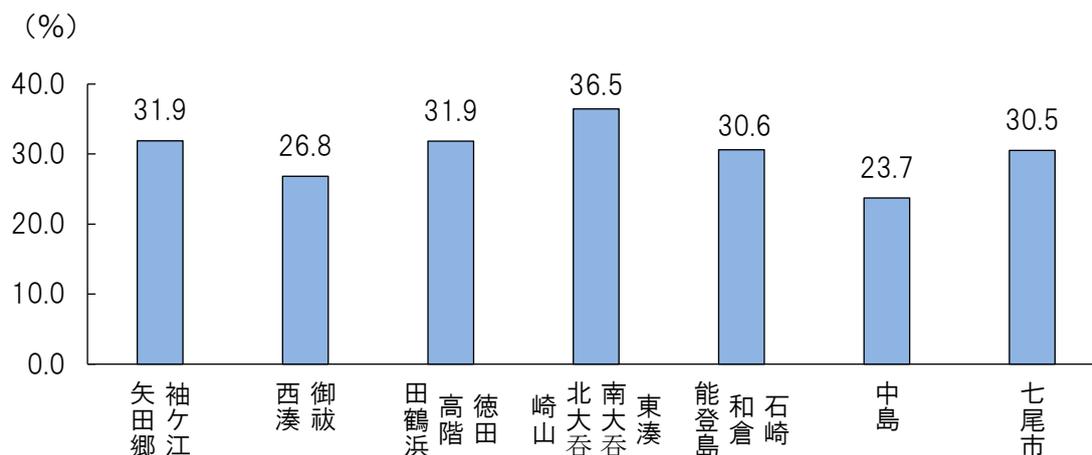
③ 手段的(看病や世話)サポート提供者割合



④ 喫煙する者の割合



⑤ 経済的不安感がある者の割合



圏域によって要介護になるリスクの状況や課題等が異なるため、個人の健康づくり等の取組みを支援するだけでなく、町内会等の活動を基盤とした既存のコミュニティを維持・活性化させていくことはもとより、老人クラブ、通いの場、ボランティア団体などの地域のさまざまな活動主体との協力によって地域の生活支援体制を強化していくとともに、高齢者の介護予防、社会参加につなげるなど、地域の実情に応じた対応を今後も検討していくことが重要と考えられます。

コラム：地域包括ケアの「植木鉢」

地域包括ケアシステムの5つの構成要素(住まい・医療・介護・予防・生活支援)をより詳しく、またこれらの要素が互いに連携しながら有機的な関係を担っていることを図示したものです。

地域における生活の基盤となる「住まい」「生活支援」をそれぞれ、植木鉢、土と捉え、専門的なサービスである「医療」「介護」「予防」を植物と捉えています。

植木鉢・土のないところに植物を植えても育たないのと同様に、地域包括ケアシステムでは、高齢者のプライバシーと尊厳が十分に守られた「住まい」が提供され、その住まいにおいて安定した日常生活を送るための「生活支援・福祉サービス」があることが基本的な要素となります。そのような養分を含んだ土があればこそ初めて、専門職による「医療・看護」「介護・リハビリテーション」「保健・予防」が効果的な役目を果たすものと考えられます。

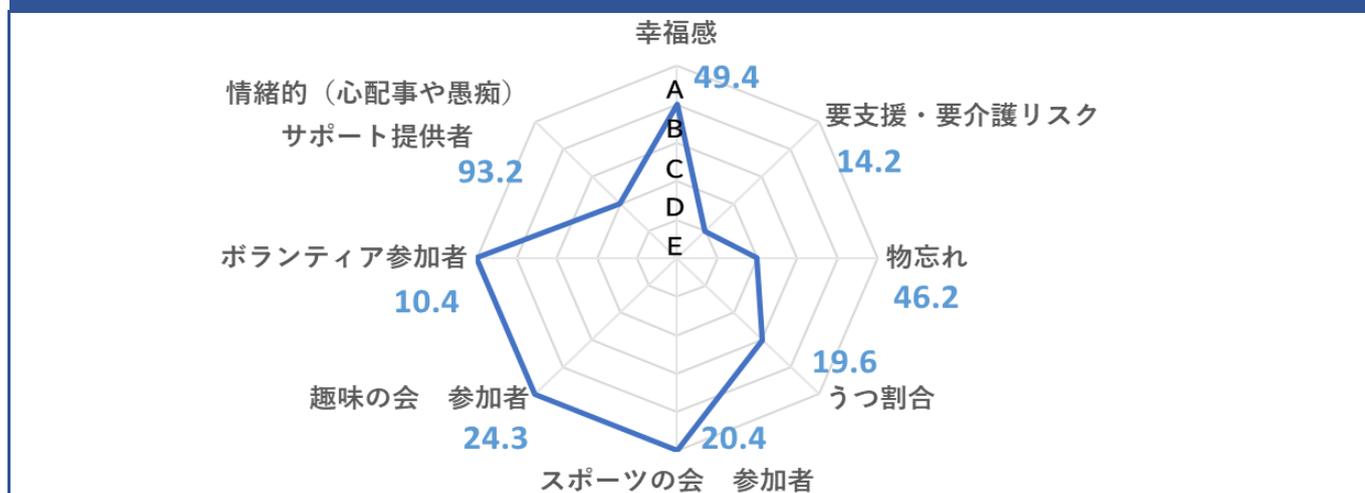


資料：三菱UFJリサーチ&コンサルティング「＜地域包括ケア研究会＞地域包括ケアシステムと地域マネジメント」(地域包括ケアシステム構築に向けた制度及びサービスのあり方に関する研究事業)、平成27年度厚生労働省老人保健健康増進等事業、2016年

袖ヶ江・矢田郷地区 高齢者全体 介護予防の取り組みと社会参加の概要

強みと課題を明らかにするため、主要指標として8指標を抜粋し、七尾市内の6圏域で比較した結果を示します。

袖ヶ江・矢田郷地区 高齢者全体 介護予防評価グラフ ※1



※1 各指標の七尾市圏域間の順位を、5段階分位したものを記載しております。面積が大きいほど、良い順位を意味し、Cが七尾市6圏域の平均にあたります。要支援・要介護リスクや、物忘れ、うつ割合は数値が小さいほど順位が高くなります。そのほかの指標は数値が高いほど順位が高くなっています。）

		評価	数値	七尾市6圏域平均
幸福感	幸福感がある者の割合がやや高い	B	49.4	48.7
要支援・要介護リスク	要介護リスク点数の平均点が高い	E	14.2	13.8
物忘れ	物忘れが多い者の割合が高い	E	46.2	45.9
うつ割合	うつ割合（ニーズ調査）は平均	C	19.6	18.5
スポーツの会 参加者	スポーツの会参加者(月1回以上)割合が高い	A	20.4	16.3
趣味の会 参加者	趣味の会参加者(月1回以上)割合が高い	A	24.3	20.2
ボランティア参加者	ボランティア参加者(月1回以上)割合が高い	A	10.4	8.9
情緒的(心配事や愚痴) サポート提供者	情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合が低い	E	93.2	93.9

コメント

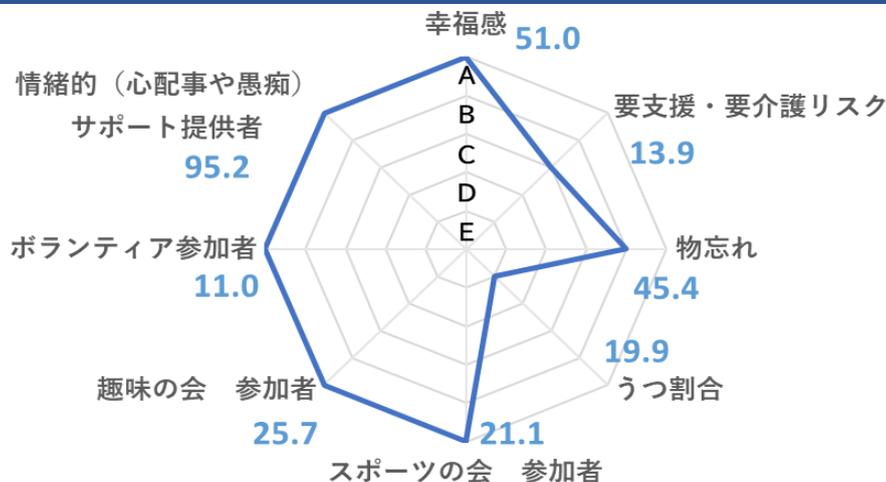
特徴・強みである指標は「肥満(BMI25以上) 者割合」「主観的健康感が良い者の割合」「喫煙する者の割合」「残歯数19本以下の者の割合」「スポーツの会参加者(月1回以上)割合」「趣味の会参加者(月1回以上)割合」「ボランティア参加者(月1回以上)割合」「情緒的(心配事や愚痴)サポート受領者割合」の8指標でした。

一方、課題のある指標は、「要介護リスク点数の平均点」「IADL(自立度)低下者割合」「グループ活動へ参加意向がある者の割合」「グループ活動(企画・運営)へ参加意向がある者の割合」「物忘れが多い者の割合」「情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合」「手段的(看病や世話)サポート受領者割合」「経済的不安感がある者の割合」であることが考えられます。

御祓・西湊地区 高齢者全体 介護予防の取り組みと社会参加の概要

強みと課題を明らかにするため、主要指標として8指標を抜粋し、七尾市内の6圏域で比較した結果を示します。

御祓・西湊地区 高齢者全体 介護予防評価グラフ ※1



※1 各指標の七尾市圏域間の順位を、5段階分位したものを記載しております。面積が大きいほど、良い順位を意味し、Cが七尾市6圏域の平均にあたります。要支援・要介護リスクや、物忘れ、うつ割合は数値が小さいほど順位が高くなります。そのほかの指標は数値が高いほど順位が高くなっています。）

		評価	数値	七尾市6圏域平均
幸福感	幸福感がある者の割合が高い	A	51.0	48.7
要支援・要介護リスク	要介護リスク点数の平均点は平均	C	13.9	13.8
物忘れ	物忘れが多い者の割合がやや低い	B	45.4	45.9
うつ割合	うつ割合(ニーズ調査)が高い	E	19.9	18.5
スポーツの会 参加者	スポーツの会参加者(月1回以上)割合が高い	A	21.1	16.3
趣味の会 参加者	趣味の会参加者(月1回以上)割合が高い	A	25.7	20.2
ボランティア参加者	ボランティア参加者(月1回以上)割合が高い	A	11.0	8.9
情緒的(心配事や愚痴) サポート提供者	情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合が高い	A	95.2	93.9

コメント

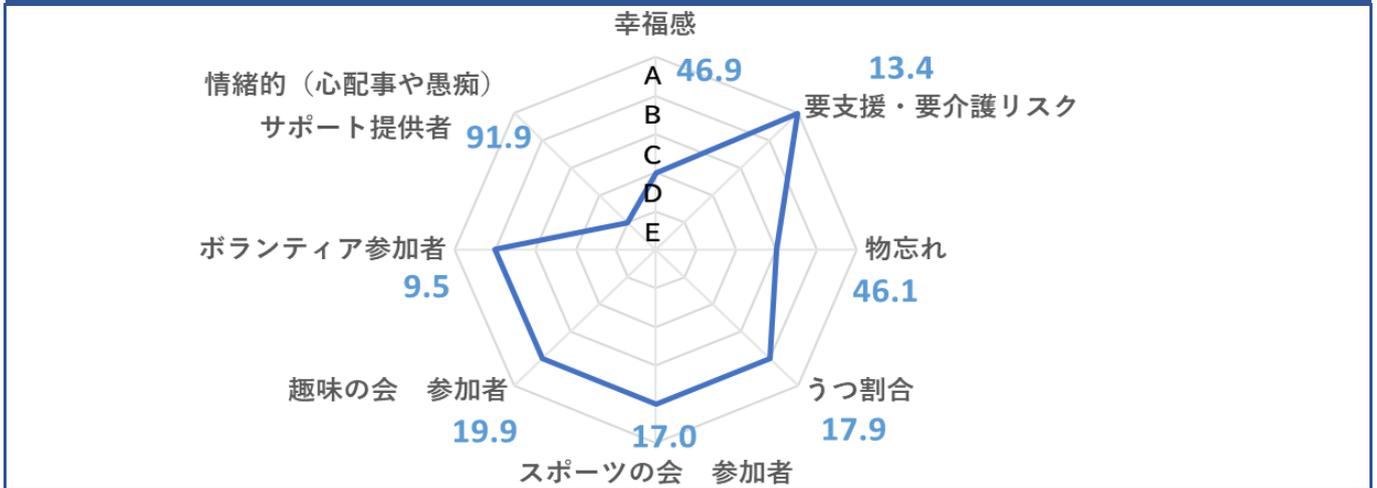
特徴・強みである指標は「運動機能低下者割合」「閉じこもり者割合」「残歯数19本以下の者の割合」「スポーツの会参加者(月1回以上)割合」「趣味の会参加者(月1回以上)割合」「ボランティア参加者(月1回以上)割合」「学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合」「グループ活動へ参加意向がある者の割合」「1年間の転倒あり割合」「IADL(自立度)低下者割合」「幸福感がある者の割合」「グループ活動(企画・運営)へ参加意向がある者の割合」「情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合」「経済的不安感がある者の割合」の14指標でした。

一方、課題のある指標は、「うつ割合(ニーズ調査)」「独居者割合」「手段的(看病や世話)サポート提供者割合」「主観的健康感が良い者の割合」であることが考えられます。

徳田・高階・田鶴浜地区 高齢者全体 介護予防の取り組みと社会参加の概要

強みと課題を明らかにするため、主要指標として8指標を抜粋し、七尾市内の6圏域で比較した結果を示します。

徳田・高階・田鶴浜地区 高齢者全体 介護予防評価グラフ ※1



※1 各指標の七尾市圏域間の順位を、5段階分位したものを記載しております。面積が大きいくほど、良い順位を意味し、Cが七尾市6圏域の平均にあたります。要支援・要介護リスクや、物忘れ、うつ割合は数値が小さいほど順位が高くなります。そのほかの指標は数値が高いほど順位が高くなっています。）

		評価	数値	七尾市6圏域平均
幸福感	幸福感がある者の割合が低い	E	46.9	48.7
要支援・要介護リスク	要介護リスク点数の平均点が低い	A	13.4	13.8
物忘れ	物忘れが多い者の割合は平均	C	46.1	45.9
うつ割合	うつ割合（ニーズ調査）がやや低い	B	17.9	18.5
スポーツの会 参加者	スポーツの会参加者(月1回以上)割合がやや高い	B	17.0	16.3
趣味の会 参加者	趣味の会参加者(月1回以上)割合がやや高い	B	19.9	20.2
ボランティア参加者	ボランティア参加者(月1回以上)割合がやや高い	B	9.5	8.9
情緒的(心配事や愚痴) サポート提供者	情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合が低い	E	91.9	93.9

コメント

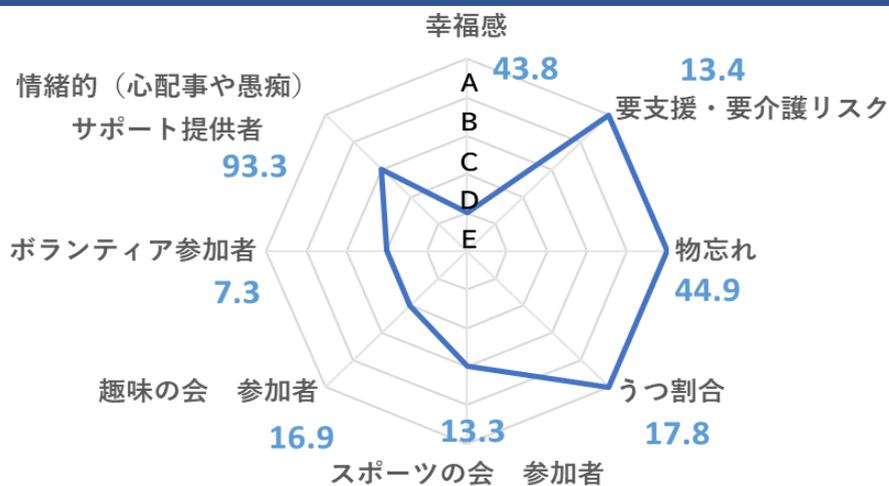
特徴・強みである指標は「運動機能低下者割合」「要介護リスク点数の平均点」「肥満(BMI25以上)者割合」「独居者割合」「主観的健康感が良い者の割合」「学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合」「喫煙する者の割合」の7指標でした。

一方、課題のある指標は、「BMIが18.5未満の者の割合」「情緒的(心配事や愚痴)サポート受領者割合」「情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合」「閉じこもり者割合」「幸福感がある者の割合」であることが考えられます。

東湊・南大呑・北大呑・崎山地区 高齢者全体 介護予防の取り組みと社会参加の概要

強みと課題を明らかにするため、主要指標として8指標を抜粋し、七尾市内の6圏域で比較した結果を示します。

東湊・南大呑・北大呑・崎山地区 高齢者全体 介護予防評価グラフ ※1



※1 各指標の七尾市圏域間の順位を、5段階分位したものを記載しております。面積が大きいほど、良い順位を意味し、Cが七尾市6圏域の平均にあたります。要支援・要介護リスクや、物忘れ、うつ割合は数値が小さいほど順位が高くなります。そのほかの指標は数値が高いほど順位が高くなっています。）

		評価	数値	七尾市6圏域平均
幸福感	幸福感がある者の割合が低い	E	43.8	48.7
要支援・要介護リスク	要介護リスク点数の平均点が低い	A	13.4	13.8
物忘れ	物忘れが多い者の割合が低い	A	44.9	45.9
うつ割合	うつ割合（ニーズ調査）が低い	A	17.8	18.5
スポーツの会 参加者	スポーツの会参加者(月1回以上)割合は平均	C	13.3	16.3
趣味の会 参加者	趣味の会参加者(月1回以上)割合が低い	E	16.9	20.2
ボランティア参加者	ボランティア参加者(月1回以上)割合が低い	E	7.3	8.9
情緒的(心配事や愚痴) サポート提供者	情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合は平均	C	93.3	93.9

コメント

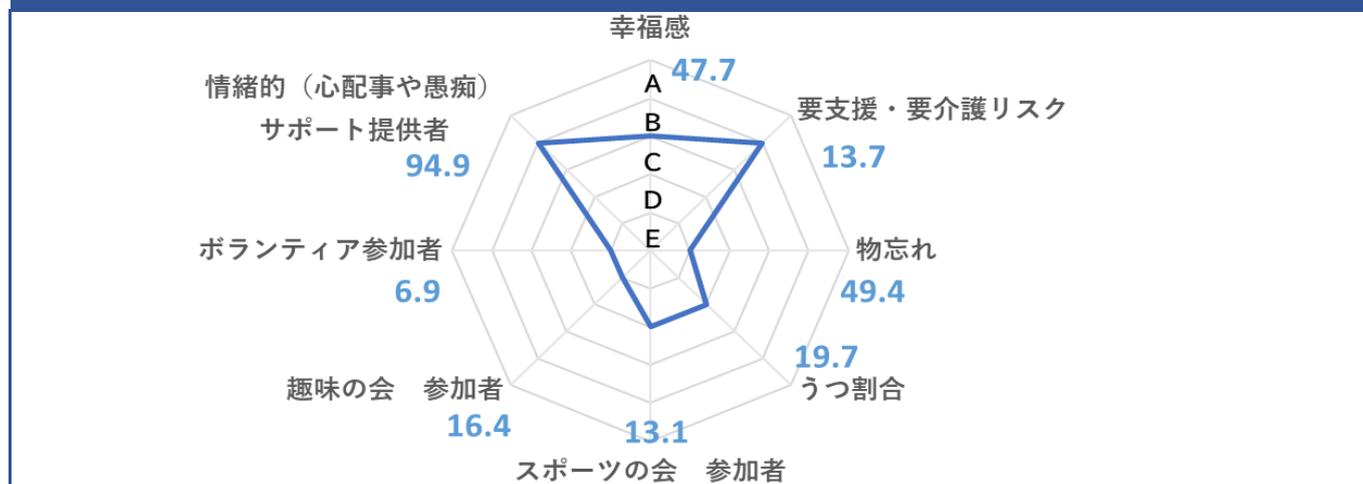
特徴・強みである指標は「要介護リスク点数の平均点」「BMIが18.5未満の者の割合」「独居者割合」「情緒的(心配事や愚痴)サポート受領者割合」「手段的(看病や世話)サポート受領者割合」「物忘れが多い者の割合」「うつ割合（ニーズ調査）」「手段的(看病や世話)サポート提供者割合」の8指標でした。

一方、課題のある指標は、「運動機能低下者割合」「閉じこもり者割合」「残歯数19本以下の者の割合」「主観的健康感が良い者の割合」「幸福感がある者の割合」「学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合」「経済的不安感がある者の割合」「1年間の転倒あり割合」「肥満(BMI25以上)者割合」「趣味の会参加者(月1回以上)割合」「ボランティア参加者(月1回以上)割合」「グループ活動へ参加意向がある者の割合」「喫煙する者の割合」であることが考えられます。

石崎・和倉・能登島地区 高齢者全体 介護予防の取り組みと社会参加の概要

強みと課題を明らかにするため、主要指標として8指標を抜粋し、七尾市内の6圏域で比較した結果を示します。

石崎・和倉・能登島地区 高齢者全体 介護予防評価グラフ ※1



※1 各指標の七尾市圏域間の順位を、5段階分位したものを記載しております。面積が大きいか、良い順位を意味し、Cが七尾市6圏域の平均にあたります。要支援・要介護リスクや、物忘れ、うつ割合は数値が小さいほど順位が高くなります。そのほかの指標は数値が高いほど順位が高くなっています。）

		評価	数値	七尾市6圏域平均
幸福感	幸福感がある者の割合は平均	C	47.7	48.7
要支援・要介護リスク	要介護リスク点数の平均点がやや低い	B	13.7	13.8
物忘れ	物忘れが多い者の割合が高い	E	49.4	45.9
うつ割合	うつ割合（ニーズ調査）が高い	E	19.7	18.5
スポーツの会 参加者	スポーツの会参加者(月1回以上)割合が低い	E	13.1	16.3
趣味の会 参加者	趣味の会参加者(月1回以上)割合が低い	E	16.4	20.2
ボランティア参加者	ボランティア参加者(月1回以上)割合が低い	E	6.9	8.9
情緒的(心配事や愚痴) サポート提供者	情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合がやや高い	B	94.9	93.9

コメント

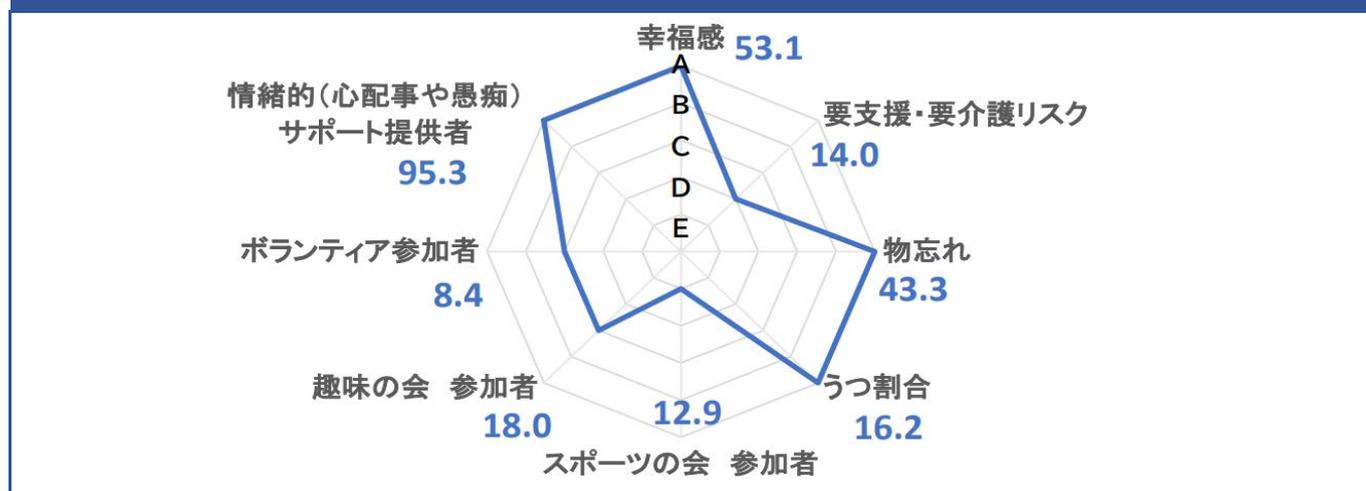
相対的に七尾市内では平均的な値です。

一方、課題のある指標は、「1年間の転倒あり割合」「物忘れが多い者の割合」「趣味の会参加者(月1回以上)割合」「ボランティア参加者(月1回以上)割合」「手段的(看病や世話)サポート受領者割合」「喫煙する者の割合」「運動機能低下者割合」「うつ割合（ニーズ調査）」「BMIが18.5未満の者の割合」「独居者割合」「IADL(自立度)低下者割合」「スポーツの会参加者(月1回以上)割合」「学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合」「グループ活動(企画・運営)へ参加意向がある者の割合」「手段的(看病や世話)サポート提供者割合」であることが考えられます。

中島地区 高齢者全体 介護予防の取り組みと社会参加の概要

強みと課題を明らかにするため、主要指標として8指標を抜粋し、七尾市内の6圏域で比較した結果を示します。

中島地区 高齢者全体 介護予防評価グラフ ※1



※1 各指標の七尾市圏域間の順位を、5段階分位したものを記載しております。面積が大きいほど、良い順位を意味し、Cが七尾市6圏域の平均にあたります。要支援・要介護リスクや、物忘れ、うつ割合は数値が小さいほど順位が高くなります。そのほかの指標は数値が高いほど順位が高くなっています。）

		評価	数値	七尾市6圏域平均
幸福感	幸福感がある者の割合が高い	A	53.1	48.7
要支援・要介護リスク	要介護リスク点数の平均点が高い	E	14.0	13.8
物忘れ	物忘れが多い者の割合が低い	A	43.3	45.9
うつ割合	うつ割合（ニーズ調査）が低い	A	16.2	18.5
スポーツの会 参加者	スポーツの会参加者(月1回以上)割合が低い	E	12.9	16.3
趣味の会 参加者	趣味の会参加者(月1回以上)割合は平均	C	18.0	20.2
ボランティア参加者	ボランティア参加者(月1回以上)割合は平均	C	8.4	8.9
情緒的(心配事や愚痴) サポート提供者	情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合が高い	A	95.3	93.9

コメント

特徴・強みである指標は「1年間の転倒あり割合」「物忘れが多い者の割合」「うつ割合（ニーズ調査）」「IADL(自立度)低下者割合」「幸福感がある者の割合」「グループ活動(企画・運営)へ参加意向がある者の割合」「情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合」「手段的(看病や世話)サポート提供者割合」「経済的不安感がある者の割合」「閉じこもり者割合」「BMIが18.5未満の者の割合」「グループ活動へ参加意向がある者の割合」「手段的(看病や世話)サポート受領者割合」の13指標でした。

一方、課題のある指標は、「肥満(BMI25以上)者割合」「スポーツの会参加者(月1回以上)割合」「残歯数19本以下の者の割合」「要介護リスク点数の平均点」「情緒的(心配事や愚痴)サポート受領者割合」であることが考えられます。

<参考資料>介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 指標の定義

項番	指標名	単位	指標の定義
1	運動機能低下者割合	%	以下5項目のうち3項目以上当てはまる人の割合。 ①階段を手すりつたわず昇ることができない ②椅子からつかまらず立つことができない ③15分位続けて歩くことができない ④過去1年で転んだ経験が1度または何度もある ⑤転倒に対して不安である
2	1年間の転倒あり割合	%	過去1年間に1度または何度も転んだ経験がある人の割合。
3	物忘れが多い者の割合	%	物忘れが多いと感じる人の割合。
4	閉じこもり者割合	%	外出する頻度が、週1回未満の人の割合。
5	うつ割合(ニーズ調査)	%	以下の2項目両方に該当する人の割合 ①この1か月間、気分が沈んだり、憂鬱 ②この1か月間、興味がわかない、楽しめない
6	残歯数19本以下の者の割合	%	残歯数19本以下の者の割合
7	要介護リスク点数の平均点	%	以下の項目から算出される点数の平均点(要支援・要介護リスク評価尺度) ①性別、②年齢、③バスや電車を使って1人で外出できない、④自分で食品・日用品の買い物ができない、⑤自分で預貯金の出し入れができない、⑥階段を手すりつたわず昇ることができない、⑦椅子からつかまらず立つことができない、⑧15分位続けて歩くことができない、⑨過去1年で転んだ経験が1度または何度もある、⑩転倒に対して不安である、⑪身長・体重(BMI)が18.5未満、⑫昨年より外出の回数が減っている
8	BMIが18.5未満の者の割合	%	BMIが18.5未満の者の割合。
9	肥満(BMI25以上)者割合	%	肥満(BMIが25以上)者の割合。
10	独居者割合	%	家族構成が一人暮らしの人の割合。
11	IADL(自立度)低下者割合	%	以下の5項目のうち1項目以上当てはまる人の割合。 ①バスや電車を使って1人で外出できない ②自分で食品・日用品の買い物ができない ③自分で食事の用意ができない ④自分で請求書の支払いができない ⑤自分で預貯金の出し入れができない
12	主観的健康感が良い者の割合	%	現在の健康状態が「とてもよい」または「まあよい」と感じている人の割合。
13	幸福感がある者の割合	%	「現在の程度幸せですか」に対して「8点」以上と回答した人の割合。
14	スポーツの会参加者(月1回以上)割合	%	スポーツグループへの参加頻度(月1回以上)
15	趣味の会参加者(月1回以上)割合	%	趣味関係グループへの参加頻度(月1回以上)
16	ボランティア参加者(月1回以上)割合	%	ボランティアグループへの参加頻度(月1回以上)
17	学習・教養サークル参加者(月1回以上)割合	%	学習・教養グループへの参加頻度(月1回以上)
18	グループ活動へ参加意向がある者の割合	%	下記の設問について①または②に当てはまる人の割合。地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。 ①是非参加したい ②参加してもよい ③参加したくない ④既に参加している
19	グループ活動(企画・運営)へ参加意向がある者の割合	%	下記の設問について①または②に当てはまる人の割合。地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。 ①是非参加したい ②参加してもよい ③参加したくない ④既に参加している
20	情緒的(心配事や愚痴)サポート受領者割合	%	あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人(以下の①～⑦のいずれかがいる人)の割合。①配偶者、②同居の子ども、③別居の子ども、④兄弟姉妹・親戚・親・孫、⑤近隣、⑥友人、⑦その他
21	情緒的(心配事や愚痴)サポート提供者割合	%	あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(以下の①～⑦のいずれかがいる人)の割合。①配偶者、②同居の子ども、③別居の子ども、④兄弟姉妹・親戚・親・孫、⑤近隣、⑥友人、⑦その他
22	手段的(看病や世話)サポート受領者割合	%	あなたの看病や世話をしてくれる人(以下の①～⑦のいずれかがいる人)の割合。①配偶者、②同居の子ども、③別居の子ども、④兄弟姉妹・親戚・親・孫、⑤近隣、⑥友人、⑦その他
23	手段的(看病や世話)サポート提供者割合	%	あなたが看病や世話をしてくれる人(以下の①～⑦のいずれかがいる人)の割合。①配偶者、②同居の子ども、③別居の子ども、④兄弟姉妹・親戚・親・孫、⑤近隣、⑥友人、⑦その他
24	喫煙する者の割合	%	たばこを吸っている人の割合。
25	経済的不安感がある者の割合	%	現在の暮らしの状況を経済的にみて「大変苦しい」または「やや苦しい」と感じている人の割合。